

北や 東ま 風せ

第25号

2020. 3. 1

 青森県立大間高等学校
PTA調査広報委員会

元気があれば
何でもできる


 PTA会長
伊藤 一章

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。たくさん仲間と共に勉強に励み、部活動に打ち込み、各種行事に取り組んだ高校生活は、これからの人生の財産となることと思います。そして生徒たちを温かくご指導頂きました校長先生はじめ教職員の皆様には深く感謝申し上げます。

これから、卒業生の皆様は進学や就職とそれぞれのステージへ進んでいくこととなりますね。楽しいこともたくさんありますが、数々の困難にぶつかれることもあります。しかし、解決できない困難はありません。一人で抱え込まず、一人で悩まず、家族、仲間、周囲の方に協力して頂き立ち向かって

行つて下さい。また、困難に遭遇している方に出会った時には、親身になり協力してあげることができ強い人間になることを願っております。

元気があれば何でもできます。過去にとらわれず、未来に怯えず、将来の夢、目標に向かって挑戦して下さい。

最後になりますが、これまで長きにわたり子供たちのためPTA活動にご協力頂きました保護者の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



下北むつ地区協議会 教育懇談会

「生きてるだけで丸儲け」 +感謝

三学年委員長 岩川 博俊

早いもので初々しく入学式を迎えた春から三年がたち、晴れて卒業を迎えられた卒業生の皆さん、保護者の皆様、卒業おめでとうございます。

さて、「やませ」の執筆も三回目を迎えネタ不足になりましたので、最近 Dead という死に対する哲学の本を読み非常に共感できる考え方が書いてありましたので、新しい世界へ向かう皆さんへの言葉として送りたいと思います。

本の中では、もしあなたが学校で隣の席の人に美味しいあめ玉をもらったとします。あなたは、あめ玉がとても美味しかったので、さらにもう一個、もう

一個と、三個もらいました。しかし四個目をもらおうとしたときにもうあげないと断られてしまいました。あなたは、なぜもう一個もらえないんだと怒ります。しかし、あなたは三個も美味しいあめ玉をもらったことにまず感謝するべきではないでしょうか？このことを人間の死に置き換えると、死んでしまっ



フラワーデー

くより、まず、人間として生を受けることができ、これまでの人生で得た様々なことに對して感謝するべきではないでしょうか。という考え方が書いてありました。ちよつとわかりにくいかもしれませんが、要は人間として生まれただけで非常にラッキーなことと、このラッキーな人生に感謝をし、死を恐れたりせずに思いっきり人生を楽しめばいいということです。明石家さんまさんの名言の「生きてるだけで丸儲け」という言葉に感謝の精神を足したような考え方はです。

皆さんは生きていくだけで素晴らしい、周囲に感謝の気持ち忘れず、好きな道を選んで楽しい時間が多い素敵な人生を送ってください。最後に、大間高校の先生方、保護者の皆様、三年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。



野球部甲子園予選応援



野球部甲子園予選



耐久遠足

『子育て親育て 自分育て』



校長 森田 勝博

PTA会員の皆様、一年間の活動お疲れ様でした。とりわけ三年生の保護者の皆様におかれましては、三年間またはそれ以上の長き年月にわたりお世話になりました。衷心よりお礼とご息のご卒業をお祝い申し上げます。

さて、子育てのコツとして、よく次のことが言われます。

- 一、乳児はしっかりと肌を離すな。
- 一、幼児は肌を離せ、手を離すな。
- 一、少年は手を離せ、目を離すな。
- 一、青年は目を離せ、心を離すな。

(※「子育て四訓」と一般に言われているのですが、北米インディアン族の言い伝えとも)
的を射た教訓です。それにしても「目を離せ、心を離すな」とは。なんと難しいことでしょう。

大間に来て一年。お祭りなど地域の行事や幼・保・小・中学校の学校行事に参加して見えてきたことがあります。それは、北通り地域の子どもたちが、保護者はもちろんのこと、祖父母を含む家族、

親戚や地域の方々に見守られ、深く愛されていることです。生徒の普段の様子からも、そのことがよくわかります。ここで育った子どもたちは、この地を離れることがあっても、けっして心が離れることはないのだろうと確信しています。

とはいえ、先が見えない大変革の時代。「子育て親育て自分育て」といわれますが、子育てを通じて私たち自身も成長していかねければなりません。教職員を含む全ての会員の皆様が地域とともに成長し続けるPTA活動になればと思います。

最後になりますが、これからも本校の教育活動と生徒の成長を見守ってくださるようよろしくお願い申し上げます。



めんちょことともに旗振り

大切な時間

一学年委員長 伊藤 喜博

卒業される三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、社会への新たな一歩を踏み出そうとしている皆さんは期待と不安の気持ちで胸がいっぱいだと思います。

これから、新しい環境の中で生活していくにおいて高校生活での楽しかった思い出を糧に今後も沢山の経験積み重ねて、常に挑戦する心を忘れず頑張ってください。

月日が経つのは早いもので、昨年四月に入学した一年生の皆さんも、後わずかな月々で二年生に進級です。

学校行事や委員会活動、部活動と日々のさまざまな活動の中で、自分の役割を自覚し行動していたと思います。

日々、苦勞しながら身につけた知識や力は、これからの皆さんにきつと役立ってくる事でしょう。

一人、ひとりの生徒が、充実した時間を過ごす事が出来るように、私達保護者も応援すると同時に、学校の

先生方にも

あたたかい

支援を宜しくお願いします。



大間高校生の皆さんへ

二学年委員長 夏石 友樹

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

大間高校に入学してからの三年間はあっという間だったのではないのでしょうか。高校生活の三年間は、大人になるための大事な準備期間だと思います。学校行事、部活動、勉強など仲間を信じ助け合い努力して一つの目標に向かって進んでいくことが、社会に出た時にきつと役にたつはずです。高校を卒業し新しい環境で学ぶことに不安なこともあるでしょう。失敗することもあるかもしれませんが、ただ、それを恐れることなくまっすぐ前に進んでください。そして新しいことにチャレンジしてみてください。

在校生の皆さんも、三年間しかない貴重な青春を過ごす高校生活、その大事な時間を大切にしてほしいと思います。

最後になりますが、この一年間を裏から支えてこられました保護者の方々、先生方、お疲れ様でした。来年度もよろしくお願ひいたします。



活動トピックス



球技大会



修学旅行



体育祭



大間高祭

生徒の声

卒業生から保護者へ

お父さんへ

お父さん、今までありがとうございます。仕事で忙しいなか、弁当を朝早くから作ってくれたり、受験の時も励ましてくれたりで、感謝の気持ちはとても書ききれません。とてもわがままで手のかかる息子だったと思うけど、十八年間お世話になりました。本当にありがとうございます。

(31HR 新井田蒼汰)

かあちゃんへ

18年間支えてくれてありがとうございます。たくさん迷惑かけたし、困らせたりしてごめんなさい。今では良い思い出ですね。これからも世話になることがあると思いますがお互いに協力し合って頑張ろう！これからもよろしく！

(31HR 金澤 友樹)

親愛なるご両親様へ

私が無事？卒業できたのもあなた方の生活的支援があつてこそに他ありません。家事に留まらず様々な仕事がある上で私の世話をなされることは甚だ刻苦であつたかと存じますが、あなた方の労を厭わない対応に深く感謝を受けました。以上を感謝の言葉といたします。

(31HR 乳井 大空)

家族へ

二人に支えてもらつてここまで来られました。受験の時、お父さんお母さんがいてくれなければ、ここにはいなかったらという

ことを実感していました。ぶつかることも多く、これからのあると思うけど、よろしく願ひします。今までありがとうございます。

(31HR 青山 美月)

感謝

一、毎日送り迎えしてくれてありがとうございます。

二、朝起こしてくれてありがとうございます。

三、たくさん話を聞いてくれてありがとうございます。

一人暮らしで、いままでやってきてくれたことを自分でやると考えると大変な気持ちしかないが頑張ります。これからもよろしくね。

(31HR 伊藤 七海)

ありがとうございます！

お母さん、お父さん今まで学校に通わせてくれてありがとうございます！

自分のやりたいことに対して応援してくれて嬉しかったです。これから自立して十八年間の恩返しをしていきます。心配や迷惑をかけると思うけど、自分なりに頑張るから引き続き応援よろしく！

(31HR 加藤 結衣)

拝啓、父母へ

三年前の今頃は、新しい制服を着てワクワクする高校生活が始まるうとしていました。

そんな私も、もう卒業し社会人です。

私をここまで十八年間育ててくださりありがとうございます。

いつもありがとうございます。

いつも私のわがままを聞いてくれてありがとうございます。迷惑ばかりかけていたけど、自立した姿を見せたんです。これからも心配や迷惑をかけると思うけど応援してくれると嬉しいです。今まで育ててくれてありがとうございます。自分の夢へ向かって頑張ります。

(31HR 西山 未悠)



31HR

両親へ

三年間私の高校生活を支えてくれてありがとうございます。毎日弁当を作ったり、進路の相談に乗ってくれたりしてとても感謝しています。卒業後は家族のためにも一生懸命仕事を頑張ります。

(32HR 岩本 裕太)

感謝

毎日仕事がある中、朝早く弁当を作ってくれてありがとうございます。野球応援などまめに応援に

来てくれてたのにかっこいい所見せられなかったことが悔しいけど、その分これから将来に向かってひたむきにがんばりたいと思っています。ありがとうございます！

(32HR 伊藤 璃久)

僕、もう18歳になったの

僕は18歳になりました。今に至るまで、たくさんの方があって、小学校中学校高校と続けてきた野球、続けさせてくれてありがとうございます。九年、楽しかった。野球に関わることでできてよかった。これからもまだ迷惑かけるけど、よろしく願ひします。

(32HR 菊池 瑠愛)

パパ、ママへ

今まで大事に育ててくれてありがとうございます。これからもいっぱい迷惑かけると思うけどよろしくね。よほどよくなっても仲良く、長生きしてください。

(32HR 石戸 莉桜)

ありがとうございます

おかさん、おとさん今まで学校や部活の送り迎えや、弁当を作ってくれてありがとうございます。たくさん迷惑をかけたけど見捨てずに育ててくれて感謝しています。春からは家を出て一人でやらなければならぬから怖い気持ちがあるけど気合い入れて頑張ります。

(32HR 鈴木 誠起)

ありがとうございます

今まで育ててくれてありがとうございます。めっちゃ嫌いな時もあったけど今は普通です。働いてからイベント、例えば母の日などはちゃん

と贈りものをしたいと考えているので楽しみにしてください。体に気を付けて暮らしてください。今までありがとうございます。

(32HR 長島 優津稀)

本当にありがとうございます。

十八年間、沢山心配を掛けて私以上に悩んで、泣いて、それでも見捨てず私をここまで育ててくれてありがとうございます。無事に生きていられるのは、寛大な父と明るい母のおかげです。立派な看護師になつて親孝行します。これからもよろしく願ひします。

(32HR 蛸子 莉穂乃)

ありがとうございます

イライラしている時、黙り続けている時、聞いて聞かないでくれてありがとうございます。嬉しいことも嫌なこともすぐに顔や態度に出てしまう私を育ててくれてありがとうございます。感情表現が豊かな私に育ててくれてありがとうございます。お姉ちゃんのように親孝行できるようがんばります。

(32HR 大西 美海)



32HR

今年度の活動を終えて

研修・母親委員長
山田由美子

一年間、皆様に支えていただき無事に母親委員会としての活動ができましたことを心より感謝申し上げます。

母親委員年間の活動といたしまして、耐久遠足の豚汁調理、文化祭での調理・販売、母親委員研修会を行いました。

豚汁作りは前日の仕込みから当日の調理と、ご参加いただいたお母様方のお陰様をもちまして今年もおいしく出来上がり、完食していただくことができました。

文化祭では「もつ煮込み」と「みそ田楽」の調理・販売を行いました。お母様方の、料理の腕と知恵と愛情がつまったメニューは大好評でした。文化祭では調理・販売・設置などにも携わることができそうですので、今まで観客として

しか関わったことのない学校行事もとても印象に残るものとなります。また、普段見ることでできない、生徒達がそれぞれの役割を持ち生き生きとテキパキと運営している姿や先生方との関わりなど、子供たちの成長を間近で見ることができました。

母親委員研修会では、「生活改善グループこすもす」の方々に講師としてお越しいただき、「大間のかつちやの芸術 ベこ餅」作りを行いました。大間町ふるさと納税返礼品にも扱われている伝統工芸芸術スイーツです。研修会では、手作りの良さに触れ楽しい時間を過ごすことができ、ベテラン講師のご指導のもと、鮮やかで美しいベこ餅が完成いたしました。母親委員の活動におきまして、学年、地域を問わず、ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございます。そして生徒たちの学校生活を支えてくださっている校長先生はじめ諸先生方、心から感謝申し上げます。



耐久遠足豚汁提供



文化祭母親委員会模擬店



研修会ベこ餅作り

思慮分別

大間地区部会長 傳法 厚史

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にとっては子供達の成長がアツという間だったかと思えます。卒業生の皆さん、これから進学、就職と新たな道へ旅立ちますが、これらが人生のスタートラインになります。そして、多くの困難も待ち受けていることでしょう。



耐久遠足安全指導

普及していますが、正しい情報もあれば間違った情報もあります。困難にぶつかった時、そういう情報に頼りたくなりますが、まずは一旦立ち止まって、そして色々な角度から自分で考え、行動に移せる大人になって下さい。それでもダメなときは大間高校で一緒に過ごした仲間、先生方がいます。人と人のつながりを大切にし、夢を掴み取って下さい。

顔は心のスイッチ!!

鳳鳴 大畑地区部会長 乳井 淳子

心が怒っていたら顔も怒っています。心が穏やかなら顔も穏やかです。逆に考えると笑顔になれば心も笑顔になります。

世界には共通のコミュニケーションが取れる魔法の言葉があります。それは挨拶です。日頃からコミュニケーション能力は高くなくとも挨拶という武器（心強い味方）を得れば考えだけでなく生き方も変わってきます。

百利あつて一害無し!! 挨拶をして損をすることは九九・九九九%ないと思われまふ。だとしたら挨拶をしないことで損をしてしまう!ということになりますね。

挨拶はコミュニケーションの基本でありながら必須なスキル（能力）であり重要アイテム（道具）だと思えます。それでいて言葉一つでできてしまうので簡単でお金もかかりません!! 新入生や社会人の方は是非ともスキル&アイテムを取得してください。そうでない方も原点に帰る意味で再確認してみてもいかがでしょうか。

卒業おめでとう

佐井地区部会長 津田 尚樹

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様にはご卒業心よりお喜び申し上げます。

さて、卒業生の皆さん。高校生活はいかがだったでしょうか? 楽しいこと、辛いこと、色々あったと思いますが、その全てを乗り越え今、卒業を迎えることができたと思います。

この高校生活の三年間は社会で生きていく上で大切なことを学ばせていただきました。

これからは社会人として活躍される方もいれば、大学、専門学校へと進学される方もいるでしょう。

それぞれの人生の岐路となるわけですが、自分が選んだ道なので、自分を信じ夢に向かって一歩一歩進んで頂きたいと思っています。

最後に教職員の皆様方には学業はもとより部活動等、様々な高校生活にご指導いただき心から感謝を申し上げます。

編集後記

早いもので、もうPTA広報誌発行の時期となつてしまいました。が、おかげさまで令和初の「北東風」を無事完成させることができました。快く原稿を執筆していただいた方々に感謝申し上げます。

年々生徒数が減少し、PTA活動の規模も縮小してまいりましたが、学校と地域が一体となってPTA活動を活性化させていきたいと考えております。これまで以上のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。